

いいまちづくり 観音寺輝き隊通信

令和七年七月一日 発行

文責：大西
編集：白川

【琴弾公園の今昔物語⑥-1】

《銭形砂絵はいつできた?》

令和6年に開かれた『琴弾公園の今昔』ではテーマ毎にコーナーを設けました。一つ目が『**琴弾公園の開設に貢献した人たち**』で、二つ目は『**銭形砂絵はいつできた?**』というコーナーです。銭形砂絵の成り立ちについては、確かな証拠が見つからず現在も不明なままですが、幾つかの説があります。

※展示会だったこともあり、大変短い言葉にまとめてあります。



明治35年（1902年）観音寺町京都寫真館発行

その1 寛永10（1633）年説(1)

〈江戸時代初め頃〉 丸亀藩主、**生駒高俊**が領内巡視の際、藩主歓迎のため、村人が一夜にして作りあげた。

その2 寛永10（1633）年説(2)

〈江戸時代初め頃〉 幕府の巡見使が訪れるので、豊臣復興を願う鋳物師たちが**西島八兵衛**の指揮で「ひょうたん」から「銭形」に作り替えた。

その3 正保2（1645）年説

〈江戸時代初め頃〉 丸亀藩主、**山崎豊治**が、干ばつや洪水など自然災害を収めるため、当時使っていた銭を、黄泉の国への渡し賃とし、神仏に願いをかけるため巨大に作った。

(つづく)

【琴弾公園クイズ75】

琴弾八幡宮にある藤目儀三郎の銅像は、教え子が建てたとされていますが、その人物の出身校は？

- ① 観音寺小学校
- ② 柞田小学校
- ③ 大野原小学校

◆◆**公園清掃日について**◆◆
今月の清掃日は**7月7日**です。
午前八時～九時（雨天：7月14日）
琴弾公園の池付近に集合
みんなでいい汗を流しましょう。
※問い合わせ080-3211-1962

『輝き隊通信バックナンバー』と検索
または下のQRコードからこの通信
のバックナンバーを見ることができ
ます。また観音寺市のホームページ
からも輝き隊通信は閲覧できます。



直木賞作家 芦原すなおさん

からの お返事

私が輝き隊通信をお送りすると
芦原さんから『琴弾公園今昔物語』
を大変興味深く拝読しましたと、
お返事を頂きました。「いやあ、よ
くお調べですねえ!」 「また、琴ヶ
濱の名前をほんとに何年ぶりかで目
にして嬉しかったです。（令和6年5
月号・6月号） 子供の頃に応援してい
た力士です。彼の必殺技〈打掛け〉
は、ほればれするような切れ味でし
た。公園清掃のボランティア活動も
本当に頭が下がります。どうかお元
気で!皆様によろしくお伝え下さい」と
のことで、私も嬉しい
気持ちで一杯になり
ました。（ちづ子）

※御本人のご了承をいただいたうえで掲載しています。

◆いいまちづくり 観音寺輝き隊◆

私たちは「琴弾公園の魅力高め」を
主な目的にしている小さな団体です。歴史的
なものを見直し郷土愛を高め、まちをもっと
元気にしようという頑張っています。